

## 相模鉄道 要望項目一覧（11件）

I 輸送力増強.....	2
1 新線・線増計画	
(1) いずみ野線のツインシティ方面への延伸（継続）	
(2) いずみ野線の平塚への延伸（継続）	
2 輸送計画の改善	
<他路線への乗入れ>	
(1) J R相模線への乗入れ（継続）	
(2) 小田急線への乗入れ（継続）	
<その他>	
(3) 横浜駅～海老名駅間の特急電車の充実（継続）	
(4) 神奈川東部方面線の事業推進（継続）	
II 利便性向上.....	4
1 新駅の設置	
(1) 海老名駅～かしわ台駅間への新駅の設置（継続）	
2 駅施設等の整備	
(1) 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の整備等（継続）	
(2) 海老名駅北側改札口の事業推進について（継続）	
III その他.....	7
(1) 自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）	
(2) 湘南台駅構内における多言語での案内放送の実施（継続）	

# I 輸送力増強

## 1 新線・線増計画

### (1) いずみ野線のツインシティ方面への延伸（継続）

ツインシティは、県央・湘南都市圏の南のゲートとして、全国との交流連携の窓口を形成することを目指しております。そのためには、周辺都市とのアクセス向上、横浜・藤沢方面への公共交通のネットワークの形成が重要な要素と考えております。

具体的な取組として、平成 24 年 6 月には、「いずみ野線延伸の実現に向けた検討会」により、ツインシティまでの延伸をめざしつつ、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス周辺までの区間を第一期区間とした、いずみ野線延伸の検討結果を公表しました。また、平成 24 年 10 月には「いずみ野線延伸連絡協議会」が発足し、関係者間で課題解決に向けた協議を進めることとなりました。

その後、平成 28 年 4 月の交通政策審議会答申第 198 号において、湘南台から倉見までの延伸は、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクトの 1 つとして位置付けられました。

さらに、平成 29 年 5 月には、「いずみ野線延伸連絡協議会」により、2 つの駅の概ねの位置について、基本的な計画案をとりまとめました。

こうした取組を受けて、平成 29 年 11 月には、検討組織の体制を強化した「いずみ野線延伸検討協議会」を設立し、関係者間で課題解決に向けた協議を進めております。

一方、沿線のまちづくりとして、藤沢市では、第一期区間における 2 つの新駅周辺のまちづくりに向けた取組について、平成 28 年 3 月に基本計画を策定するとともに、平成 28 年 11 月には、第 7 回線引き見直しに係る都市計画の変更が告示され、慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス周辺の「健康と文化の森地区」のうち、一部区域が市街化区域に編入されました。現在、周辺区域の市街化区域編入に向けて、住民との意見交換やまちづくり事業の具体的な検討を進めているところです。

このような状況を踏まえ、いずみ野線のツインシティ方面への延伸実現に向けた検討を行うよう要望いたします。

（かながわランドデザイン、平塚市総合計画、平塚市都市マスタープラン、平塚市総合交通計画、藤沢市都市マスタープラン、寒川町総合計画さむかわ 2020 プラン後期基本計画、寒川町都市マスタープラン）

### (2) いずみ野線の平塚への延伸（継続）

いずみ野線延伸については、ツインシティ方面までの延伸実現を目指しつつ、平成 21 年 3 月に、平塚への工事施行認可申請期限の 10 年延長が認可されていることから、湘南台駅から慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス周辺までの区間を端緒とし、

平塚への延伸についても早期事業化に取り組まれるよう要望いたします。

〔平塚市総合計画、平塚市都市マスタープラン、平塚市総合交通計画、茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン〕

## 2 輸送計画の改善

＜他路線への乗入れ＞

### (1) J R相模線への乗入れ（継続）

J R相模線の利用者は年々増加しており、また、都市鉄道等利便増進法に基づき現在事業中の神奈川東部方面線（相鉄・J R直通線、相鉄・東急直通線）が開通すると、さらに利用者が増加すると見込まれております。

ついては、シームレス化等、乗換え客の利便性向上のため、J R相模線への乗入れを検討されるよう要望いたします。

〔茅ヶ崎市総合計画、ちがさき都市マスタープラン、茅ヶ崎市総合交通プラン〕

### (2) 小田急線への乗入れ（継続）

厚木・愛甲地域（厚木市、愛川町及び清川村）の住民が横浜方面に移動する頻度は、東京方面と同じく年間相当数あり、海老名駅での乗換えに不便を感じております。

また、関東有数の観光地である箱根や第4の国際観光地を目指す霊峰大山地域を乗換えなしで結ぶ新たな交通ネットワークの構築は、社会便益の向上及び新たな輸送需要の喚起につながるものです。

現在、J R線、東急線との相互直通事業に伴う工事も進んでおり、また、相模鉄道本線は、過去において本厚木駅まで乗り入れていた実績もあることから、これを契機に、関係各社と連携して本厚木駅までの乗入れについてご検討されるよう要望いたします。

本厚木駅は、乗り換えなし関東大手私鉄駅乗降人員数がトップクラスであると同時に、厚木市の昼夜間人口比率は115.6%であり、県内19市中1位であります。これは、市内在住及び在勤、在学の多くの利用者があるものであり、横浜方面への往来も相当な数に上ります。

よって、現在海老名駅止まりの相鉄本線が本厚木駅まで延伸されることで、本厚木駅利用者のみならず、県央・県西方面の住民の利便性が飛躍的に向上します。

また、さがみ縦貫道路等の高規格道路が完成したことで、県央地域の産業集積がさらに進むことも確実であり、地域経済の活性化の観点から、商工会議所などの経済界からも強い要望がありますので、本格的な検討をお願いいたします。

（第9次厚木市総合計画～あつぎ元気プラン～、厚木市都市マスタープラン）

<その他>

(3) 横浜駅～海老名駅間の特急電車の充実（継続）

海老名市では平成 27 年 10 月、海老名駅西口土地区画整理事業による、ららぽーと海老名のオープン等、海老名駅西口地区がまち開きされました。また、海老名駅の東口と西口を結ぶ自由通路が供用開始され、駅周辺の都市基盤整備が一層進み、今後も海老名駅鉄道利用者の大幅な増加が見込まれます。

については、現在、日中時間帯において特急電車を運行していますが、利用者の利便性向上を図るため、他の時間帯における運行についても充実されるよう要望いたします。

(4) 神奈川東部方面線の事業推進（継続）

神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）については、速達性向上計画の認定を受け事業化しておりますが、本路線は東京都心方面や新幹線駅である新横浜駅へのアクセス向上や、沿線のさらなる発展などに資することから、開業に向けて整備主体とともに確実に事業を推進されるとともに、既存の鉄道ネットワークを活用した多方面へのアクセス向上の検討にあたっては、一層利便性の高い路線となるよう、関係鉄道事業者との調整を積極的に行うよう要望いたします。

また、速達性向上のため、海老名駅から東京都心部方面への特急電車の運転についても、あわせて検討していただくよう要望いたします。

（かながわランドデザイン、横浜市都市計画マスタープラン、横浜都市交通計画）

## II 利便性向上

### 1 新駅の設置

(1) 海老名駅～かしわ台駅間への新駅の設置（継続）

海老名駅～かしわ台駅間には住宅地が広がっており、また、現在、新たな住宅地の開発も順次進められております。

については、駅間が 2.8km と他駅間に比べて長いことから、利用者の利便性向上のため、新駅を設置されるよう要望いたします。

（海老名市第四次総合計画後期基本計画、海老名市都市マスタープラン）

## 2 駅施設等の整備

### (1) 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の整備等（継続）

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、バリアフリー化について、整備を進めていただいているところですが、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」も踏まえ、誰もがより安全かつ自由に駅を利用できるよう、引き続き、次の事項について、特段に配慮されるよう要望いたします。

また、県内市町村において、バリアフリー法に基づく基本構想が作成されている場合、当該基本構想に基づく公共交通特定事業計画の作成及び移動等円滑化にかかる事業を推進し、整備にあたっては、高齢者・障害者など駅利用者の意見を聞きながら進めるよう要望いたします。

#### ① 転落防止

ホームからの転落や列車との接触防止対策として有効な、ホームドアや可動式ホーム柵の設置について、2022年度までに相鉄線全駅に設置すると回答していただいておりますが、市民の安全・安心に直結し1日も早い整備完了が求められていますので、整備計画の前倒しをお願いいたします。

また、ホームドア・可動式ホーム柵が整備されるまでの間は、転落時の対応として転落検知マットのさらなる設置、C Pラインの積極的な導入を要望いたします。

#### ② 多機能トイレ等

妊産婦・乳幼児連れの保護者が安心して利用出来るような施設（親子トイレ、ベビーキープ付きトイレ、子どもサイズの便器・手洗い器・ベビーベッド、授乳室等）の整備を要望いたします。

また、温水シャワー水栓付き汚物流し及び車いすを使用するオストメイトにも利用可能な高さ調整機能の導入、重度心身障害者も利用できるよう車いす対応トイレへの大人用ベッドの設置について要望いたします。

#### ③ エレベーター、エスカレーター、A E D 等

傷病者の収容に関しては、救急担架（奥行き2.0m、幅0.6m程度）を水平に搬送することが望ましい傷病も多いため、救急担架を容易に収納できるエレベーターの設置の推進を要望いたします。なお、設置スペースの制約により、設置まで長期間かかる場合は、当面の代替策（階段での搬出時の駅職員協力体制の確保等）による対応をお願いいたします。

加えて、A E Dにつきましては、全25駅に設置いただいているところですが、A E Dを的確に使用するため、駅員等への救命講習受講の促進及び知識や技術維持のため定期的な再受講の促進を要望いたします。

#### ④ 構内床仕上げ

駅構内の床について、雨天時においても滑りにくい仕上げとするよう要望い

たします。

⑤車両等

高齢者や障害者、乳幼児連れの保護者等がさらに利用しやすい新車両の開発・導入の推進について要望いたします。

⑥案内表示

視覚障害者が安全かつ円滑に移動できるよう、改札や階段、トイレ、昇降施設等駅構内における音響音声案内装置の設置の推進、視覚障害者用階段表示の整備を要望いたします。また、聴覚障害者の利便性向上を図るための、車内行先電光表示板の設置の推進についても要望いたします。

加えて、構内にAEDを設置して、急病人発生に備えていただいておりますが、どこにAEDが設置されているのかがわかりづらいという市民からの声が届いております。AEDが設置してある場所にはステッカー等が貼られているのですが、設置場所まで近づかないと分からないのが現状です。トイレへの誘導標識のように、AEDの設置場所がすぐに分かるような標識の設置や、駅構内図へのAEDの設置場所の記載等を要望いたします。

⑦人員対応

高齢者や障害者、乳幼児連れの保護者等のエレベーター等利用時の配慮、高齢者や障害者の行動特性を考慮した実践的な訓練の推進、利用者へ声かけなどの心のバリアフリーの啓発について要望いたします。

（かながわランドデザイン、横浜市基本構想、横浜市都市計画マスタープラン、横浜都市交通計画、藤沢市都市マスタープラン、第8次大和市総合計画、大和市障がい者福祉計画、大和市都市計画マスタープラン、大和市総合交通施策、大和市子ども・子育て支援事業計画、第四次座間市総合計画、座間市都市マスタープラン、海老名市都市マスタープラン、海老名市障がい者福祉計画）

(2) 海老名駅北側改札口の事業推進について（継続）

かねてより要望している海老名駅北側改札口の整備等も含めた総合的な施設整備について、国庫補助制度を活用して事業を推進しているところです。

海老名市では平成27年10月、海老名駅西口土地区画整理事業による、ららぽーと海老名のオープン等、海老名駅西口地区がまち開きされました。また、海老名駅の東口と西口を結ぶ自由通路が供用開始され、今後も駅周辺の都市基盤整備が一層進み、海老名駅鉄道利用者の大幅な増加が見込まれます。海老名駅の東西結節機能の強化など、海老名市地域公共交通協議会での協議事項も反映し、総合的な施設整備に向けて取り組まれるよう要望いたします。

### Ⅲ その他

#### (1) 自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）

近年、通勤・通学者の鉄道駅までの交通手段として、自転車や原動機付自転車の利用が急増しており、駅前の歩道、車道、さらに周辺の道路、空地にこれらの自転車等が放置され、歩行者の安全対策、車両交通対策、また景観上から支障が大きくなっております。

このような問題の解決及び利用者の利便性向上のため、各自治体では自転車放置禁止区域を指定し、放置自転車の移動作業を定期的に行うとともに、自転車等駐車場の確保及び整備に努力しているところですが、貴社におかれても、駅周辺状況に応じて自転車等駐車場の整備や用地の提供等について、引き続き特段のご協力、ご配慮をお願いいたします。

神奈川東部方面線との分岐駅となる西谷駅や、新設される羽沢横浜国大駅についても取り組まれるよう要望いたします。

なお、平成 18 年 6 月から改正道路交通法が施行され、自治体としても、自動二輪車の駐車対策を早急に進める必要があるため、自転車や原動機付自転車と同様に特段のご協力、ご配慮をお願いいたします。

（横浜都市交通計画、大和市総合交通施策）

#### (2) 湘南台駅構内における多言語での案内放送の実施（継続）

東京 2020 オリンピック競技大会のセーリング競技が江の島で開催されることに伴い、今後さらなる外国人観光客の増加が見込まれます。

湘南台駅については江の島への乗換駅であり、多くの外国人観光客の利用が予想されるため、導入されているリアルタイム多言語通訳サービスに加え、駅構内における多言語での案内放送を実施するよう要望いたします。